

第 654 回 新潟放送番組審議会 議事録

— 議題 —

テレビ番組
「BSN NEWS ゆうなびスペシャル
新“3K”時代へ～農業の働き方改革～」
(放送日時：2019年11月23日(土)午後4時00分～午後4時30分)



令和2年1月30日

BSN新潟放送

第654回新潟放送番組審議会

1. 開催日時 令和2年1月30日(木)午前11:00~

2. 開催場所 新潟市中央区 新潟放送 6F

3. 委員の出席

○委員側出席者 (敬称略・順不同)

委員 古賀 豊	委員 佐藤 元
委員 石坂 智恵美	委員 小原 清文
委員 小島 良子	委員 高木 言芳
委員 三井田 由香	委員 渡邊 信子
委員 馬場 幸夫	

○委員側欠席者 (敬称略・順不同)

委員 稲荷 善之

○放送事業者側出席者

社長 佐藤 隆夫	専務取締役 島田 好久
メディア本部長 金田 博幸	編成局長 荏部 秀治
情報センター長 小湊 潤	

<説明員> 情報センター報道部 青木 愛美

事務局 阿部 基行 (編成局テレビ編成部長)

4. 議題

1 番組審議委員長ならびに副委員長選出

2 報告事項 令和2年2月と3月の単発番組について (各局長)

3 審議事項 テレビ番組「B S N NEWS ゆうなびスペシャル
新“3K”時代へ～農業の働き方改革～」

(放送日時: 2019年11月23日(土)午後4時00分～午後4時30分)

5. 議事の概要

佐藤社長のあいさつの後、委員による推薦で今年度の委員長に古賀豊氏、副委員長に佐藤元氏が再任された。各局長からの令和2年2月3月度の番組報告に続いて、テレビ番組「B S N NEWS ゆうなびスペシャル 新“3K”時代へ～農業の働き方改革～」(2019年11月23日放送)について審議が行われた。

～番組審議委員の主な意見～

- 新潟県の主産業の1つである農業にスポットをあてたB S Nらしい地域に密着した番組だった。新しい農業の可能性・魅力について取材していて、スマート農業の可能性が広がると感じた。ぜひ継続取材して欲しい。
- 農業に詳しくない人に対して新技術を丁寧に説明していたので、理解できた。若い世代に見せたいと思った。
- リモートセンシングや自動運転などの先端技術の具体的導入費用が分らなかった。新潟県の大半を占める小規模農家は、高齢化や後継者問題を抱えている。こうした小規模農家が対応できない内容だった。
- 新しいスマート農業の姿が描かれていて新鮮だった。これから農業に希望が持てる内容だった。そうした一方で、個人農家の後継者問題や地球温暖化などの農業をめぐる課題や問題点に触れていなかった。
- テーマに分けて構成していたが、パートごとに見出し的に訴えたいことをわかりやすく文字化したほうが頭に残ったと思う。
- 科学分析にかかった70万が高いのか安いのかわからなかった。消費者目線でいうと、この経費がお米の価格にどのように反映しているのか知りたかった。
- 新潟県内や全国での先端技術の普及率。普及状況を知りたかった。
- 農家については事業継承が最大のテーマで、もう一步踏み込めばファミリー経営の小規模農家や兼業農家にも生かせる内容になったと思う。

～新潟放送 情報センター報道部 青木愛美記者から～

貴重なご意見を頂き、ありがとうございます。

取材をする上で、先端技術の導入費用の問題や農家の規模の格差なども意識していたが、衰退する農業の中での変化や変革を重視して番組を制作しました。

費用面や後継者問題を抱える個人農家の課題も見えていましたが、取材した農業法人では、大型の機械を導入し対応可能な面積を広げることで地域全体の農業を守り、農業全体が衰退しないようにしたいと考えていました。その辺のことも盛り込めればよかったです。

構成ごとに訴えたい内容を文字化した方が良いなどのご指摘は参考になりました。

今後の番組作りに役立てていきたいと思います。本日はありがとうございました。